

広報

「伸びゆく」まち「やさしい」まち「学びゆく」まち

みさと

平成 27 年 5 月 1 日発行
編集発行 宮崎県美郷町
〒883-1101 宮崎県東臼杵郡美郷町西郷田代1番地
TEL 0982-86-3601 (FAX 0982-86-3137)
ホームページ <http://www.town.miyazaki-misato.lg.jp/>

春は旅立ちと出会いの季節です

卒業や異動などで、旅立ちや別れがあれば、また同じく新たな出会いがあります。新しい年度、フレッシュな気持ちで、よりよい町づくりのため、皆で共にがんばりましょう。



平成27年度美郷町施政方針

先の3月の議会において尾畑町長による施政方針が示されました。ご紹介いたします。



- かな町を目指し、
- ① 農林業と商工業を連携させ「伸びゆく」町づくり
 - ② 高齢者・障がい者「やさしい」町づくり
 - ③ 生涯教育を充実し育む「学びゆく」町づくり

年度の予算及び関連議案のご審査をお願いするに当たり、私の政治信条であります「誠実・堅実・迅速そして情熱」をベースに、住みよい心豊

りたいと存じます。

昨年末の衆院選で3分の2以上の多数を制した安倍晋三首相が、第3次安倍内閣

を発足させました。安倍政権は、「デフレからの脱却」と「富の拡大」を目指し、①大胆な金融政策、②機動的な財政政策、③民間投資を喚起する成長戦略という、いわゆるアベノミクス「3本の矢」として経済政策を打ち出しています。

既に、第2次安倍内閣の段階で、第1の矢と第2の矢は放たれ、株価、経済成長率、企業実績、雇用等、多くの経済指標は、著しい改善を見せていると政府は報じています。

国の27年度一般会計予算は、96.3兆円(昨年度当初予算比0.5%増)と過去最大に膨らみ、26年度の補正予算3.1兆円と3年連続で100兆円規模となり、デフレ脱却に向けたアベノミクスの「第2の矢」をさらに強靱なものとするべく、積極的な財政出動を続ける予算として

を充足させました。安倍政権は、「デフレからの脱却」と「富の拡大」を目指し、①大胆な金融政策、②機動的な財政政策、③民間投資を喚起する成長戦略という、いわゆるアベノミクス「3本の矢」として経済政策を打ち出しています。

既に、第2次安倍内閣の段階で、第1の矢と第2の矢は放たれ、株価、経済成長率、企業実績、雇用等、多くの経済指標は、著しい改善を見せていると政府は報じています。

国の27年度一般会計予算は、96.3兆円(昨年度当初予算比0.5%増)と過去最大に膨らみ、26年度の補正予算3.1兆円と3年連続で100兆円規模となり、デフレ脱却に向けたアベノミクスの「第2の矢」をさらに強靱なものとするべく、積極的な財政出動を続ける予算として

を充足させました。安倍政権は、「デフレからの脱却」と「富の拡大」を目指し、①大胆な金融政策、②機動的な財政政策、③民間投資を喚起する成長戦略という、いわゆるアベノミクス「3本の矢」として経済政策を打ち出しています。

既に、第2次安倍内閣の段階で、第1の矢と第2の矢は放たれ、株価、経済成長率、企業実績、雇用等、多くの経済指標は、著しい改善を見せていると政府は報じています。

国の27年度一般会計予算は、96.3兆円(昨年度当初予算比0.5%増)と過去最大に膨らみ、26年度の補正予算3.1兆円と3年連続で100兆円規模となり、デフレ脱却に向けたアベノミクスの「第2の矢」をさらに強靱なものとするべく、積極的な財政出動を続ける予算として

総合戦略が動き出しました。私は、「地方創生」とは国が本気になって人口減少に歯止めをかけようと、遅ればせながら施策展開を始めたことと解しています。

これまで、過疎地域の自治体では、少子高齢化の進展が自治の営みに多くの困難を生み出していることを早くから認識し、出産・育児支援、就学・通学支援、医療費助成、企業誘致などの諸施策を、単独または嵩上げて積極的に実施してきました。地方は随分前から「地方の創生」を絶え間なく実施して来たことと認識しています。

四半世紀前、国は「ふるさと創生事業」で全市町村に1億円を交付したことがあり、一過性のバラマキ事業で終わった記憶があります。

今回の地方創生は、一過性では済まずこのできない状況に国も地方も陥っています。平成26年度に地域創生の理念等を定めた「まち・ひと・しごと創生法」と活性化に取り組み地方自治体を国が一体的に支援する「地域再生

法の一部を改正する法案の2法案が成立し、閣議決定されました。国の創生本部では、人口現状と50年後の将来の姿を目指す「長期ビジョン」と活力ある日本社会を実現するための5カ年の「総合戦略」を策定することとなっています。本年は、まさしく地方創生に向けた歴史的とも言える大きなスタートの年となります。本町も昨年11月28日に「美郷町まち・ひと・しごと創生本部」を設置したところですが、地域の特性を踏まえた地方版の人口ビジョンと総合戦略を27年度中に策定することといたします。策定に当たっては、総合計画及び過疎地域自立促進計画との整合性を図り、地域づくりを推進します。

今住んでいるこの美郷町に誇りや愛着を抱き、この町を自らより良くしようとする当事者意識をそれぞれが持っているにすぎず、住民や議会が丸となり英知を結集して、「地方創生」に取り組むことが必要と強く思うところです。

今年1月中旬には、日豪経済連携協定(EPA)が発効されました。今後の環太平洋経済連携協定(TPP)の交渉行方も注視しなければなりません。国保改革など、我々を取り巻く問題は山積していますが、きちんと見極めて本町施策を展開することが大事でありますし、町の発展は、町民一人ひとりの責任と努力の集積であり、町はそれを後方より、直接・間接的に補完すべきもので、政策展開に停滞は許されません。常にスピード感を持ちつつ、コミュニケーションと相互理解の中で、身近で顔の見える行政に取り組む姿勢は普遍のものとして捉えています。

昨年12月には町民待望の「美郷トンネル」も開通し、物理的に壁となっていました大きな障害が取り払われた感じがします。今年度は合併10周年を迎えますが、更なる一体感の醸成に向け、誠実・堅実・迅速そして情熱を念頭に、「目標は住民・住民が主役」を肝にしつかり据え、町民の福

「経済の好循環を二時的なものに終わらせるわけにはいかない。引き続き強く回転させることで、景気回復の実感を必ず全国津々浦々まで届ける。」と発信し、アベノミクスの本丸となる「成長戦略」の施策展開を政府、民間一丸となり突き進めようとしております。

積極予算として本町も経済の好循環を享受すべく、大いに歓迎するところですが、本町を始め県内各市町村では、まだまだ景気回復を、成長の好循環を実感できていないのが現状と捉えています。

歳入で国債を36兆8,600億円(歳入の約38%)発行し、累積国債残高が27年度末で807.1兆円(国と地方

社の向上に向け町政を執り行う所存でございます。皆様よりご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。以下、主な施策について、その概要をご説明申し上げます。

1. 農林業の振興

本町の基幹産業である農林業の振興は、最重要課題であり、本年度も重点的に取り組んでまいります。特に農林業の担い手の確保と育成対策の充実を図り、農林業の振興と地域活性化を推進します。

また、農家の生産コスト削減対策を図るとともに、以下の対策にも積極的に取り組んでまいります。

- ① 経営所得安定対策等、国の農業政策を有効活用し、農家の経営安定や農地集積を図るとともに、耕作放棄地解消に努めます。
- ② 美郷町総合計画に定められた作物を中心とした生産目標達成に向け、栽培面積の拡大・栽培技術等の向上を図り

ます。

- ③ 耕畜連携を推進するとともに、関係機関及び畜産農家と連携を図りながら、防疫対策を推進します。

④ 森林経営計画に沿った森林整備や素材生産の振興を図るとともに、森林経営計画を実施するために従業員者の確保と人材育成を推進します。

特に、林業従事者の高齢化が進んでいることから担い手対策に取り組めます。

また、林業経営の安定を図るため関係機関と連携し、木材価格の安定化確保と木質バイオマス燃料である未利用木材の有効利用を図り林家への還元に努めます。

- ⑤ 椎茸、木炭等の特用林産物の品質向上と価格の安定を図るため、継続して各種事業を支援します。さらに、新たな販路拡大により安定した収入確保と生産量の拡大に努めます。

⑥ 鳥獣被害対策については、関係機関や団体と連携して、捕獲による個体数削減や防護施設の設置等による対策を強化し、被害軽減を図ります。

2. 商工業、観光の振興

景気の回復は、地方創生の取組によりその進捗が加速され、地方にも遅滞なくこの影響が及ぶよう大きな期待をしているところです。三商工会は合併協議も進んでいる中で、商業の維持活性化のため商工会との連携を密にしながら、地域の特徴を踏まえ、商工業の活性化を図ります。

観光振興については、27年3月に大分まで全面開通し、28年春には福岡県までが全面開通予定となった東九州高速自動車道を利用した誘客に、県北の自治体との連携を図りながら、ホームページやマスメディア等による情報発信の強化や観光資源の見直し整備を行い、広域的な地域間交流に取り組みしていきます。

3. 道路環境・交通体系の整備

快適な日常生活にとって重要なことは、必要な社会資本が整備されていることであり、また、「豊かで活力ある町づくり」を図る上からも、道路環境・交通体系の整備は重要な施策の一つと捉えています。引き続き、国・県の制度事業を活用しながら計画的な整備を進め、町民が安全で安心して暮らせる町づくりに取り組んでまいります。

国・県道の整備につきましては、国道388号の改良整備が最も重要であります。昨年12月には町民待望の日平バイパス「美郷トンネル」が開通し、その取付道路の整備も順調に進められているところです。また、南郷地区鬼神野牛山工区は平成28年度完成目標に整備が進められ、続く新屋敷工区におきましても、今後事業化が予定されているようです。残すは、北郷黒木から門川町庭谷間の約7.5kmの未改良部分であります。本年も引き続き早期事業化に向けて積極的かつ強

力的に要望活動を行ってまいります。

県道4路線につきましては、西都・南郷線をはじめ計画的な整備が進められていますが、今後も継続して要望活動を進めてまいります。

町道の整備につきましては、引き続き、安全で安心して利用できる道路整備と維持管理を含めた長寿命化に努めてまいります。

また、本年度、町道以外で町民の日常生活に必要不可欠な生活道路について、「美郷町生活道整備事業」を創設し、路面の補修及び改修等の必要な箇所について、整備してまいります。

4. 水道施設・生活排水処理施設の整備

簡易水道は町民生活に欠くことのない施設であり、安全な飲料水を安定して供給するため、老朽化した施設の改修更新を計画的に進め、施設の適切な維持管理に努める考えであります。

また、住民管理の小規模な給水施設についても、高齢化

などにも配慮し、施設の整備や維持管理を支援してまいります。生活排水処理につきましても、快適な生活環境づくりや自然環境の保護のため、町内6箇所の農業集落排水処理施設の維持管理に努め、同様に合併処理浄化槽の設置や維持管理についても、引き続き支援してまいります。

5. 環境衛生の充実

今日の環境問題は、消費生活の多様化により、全国的にごみの排出量が増加しており、深刻な問題であります。本町を含む5市町村で構成する日向東白杵広域連合と連携して、処理経費の節減と圏域の環境美化に取り組むとともに、町民と協働のもと、本年度はプラスチック製容器包装の分別収集地域の拡大、生ごみの自家処理を推進し、資源化、減量化に取り組んでまいります。

6. 環境保全の推進

本町は、四方を緑豊かな山林に囲まれ、小丸川、耳川及

び五十鈴川の三つの河川が流れる自然環境に恵まれた地域であります。この豊かな緑や清流を保護するため、治山・治水事業を推進するとともに、各水系汚濁防止協議会と連携し町民への啓発活動を行ってまいります。

7. 住宅環境の整備

町営住宅につきましては、「美郷町公営住宅等長寿命化計画」に基づき、計画的な改善や修繕等を行い住宅の長寿命化に努めてまいります。また、地方創生への対応としまして、「まち・ひと・しごと創生事業」の活用により、宅地分譲地造成や若者定住促進住宅等の検討も行うこととしております。

一般住宅につきましては、町産材又は流域材を活用することを条件に新築増改築を行う町民に対して補助金を交付してまいります。今後、町民の生活環境の向上、定住促進、経済活性化、木材振興等を目的に補助してまいります。

8. 情報通信基盤の整備

情報化対策については、住民情報や税情報等の自治体クラウドへの移行が終了し、今年度はマイナンバー制度の附番と施行への対応が主となります。また、CATVの整備は町内全域のネットワーク整備が構築されたことにより、大きなインフラ整備が終了していますので、自主放送の充実を含め、その安定運営と維持管理に取り組むこととします。すべての住民が情報通信技術(ICT)の恩恵を享受できるよう、今後とも地域情報化の推進に取り組むこととします。

9. 保健・福祉の充実

① 保健事業の充実

健康は町民生活の基本であり、特定健診を始めとする各種健診の受診率を高めることが、早期発見と早期治療並びに医療費対策の見地から重要であります。そのため、様々な機会を通じて生活習慣病やがん等についての知識の普及を図るとともに、職域や地域との連携を

図って健診の呼びかけを行ってまいります。

特に近年は、婦人科系のガンである乳ガンや子宮ガンの増加が見られることから、講演会の実施などで啓発を図るとともに、個別健診を導入し受診しやすい環境づくりに努めます。

また、妊婦健診や乳幼児健診等の充実により、母子の健全やかな成長を支援するとともに、歯科保健や予防接種の充実により、児童の疾病予防にも充分配慮してまいります。

② 社会福祉の充実

少子高齢化が進む中、誰もが住みなれた地域で、安心して生活できるまちづくりが必要であります。行政による福祉施策の実施はもとより、その重要なパートナーである町社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会及び民間福祉団体と協働しながら、福祉の町づくりを推進してまいります。

また、住民の多くが加入する国民健康保険事業は、特定

健診の受診勧奨など増加する医療費の抑制に努めながら、適正な給付と健全な財政運営を進めてまいります。

③ 児童福祉の充実

近年の少子化や核家族化、女性就業率の上昇など、児童を取り巻く環境は大きく変化しております。平成27年度から国の「子ども・子育て支援制度」が施行され、本町でも制度に沿った支援を進めてまいります。

また、安心して子どもを産み育てるための町独自の施策として、出産奨励祝い金の支給、医療費の助成、地域の実情に即した保育サービスを提供するとともに、関係機関と連携を密にし、児童虐待の防止にも努めてまいります。

④ 高齢者福祉の充実

平成26年10月1日現在での本町における65歳以上は高齢化率46.3%と、県下トップの状況が続いております。高齢者が安心して地域で暮らせるために、交通弱者対

策や配食サービス、権利擁護事業などの充実を意を払うとともに、引き続き独居高齢者などへの個別訪問事業により、気軽に相談できる体制づくりに努め、「いつまでも元気に暮らせる町づくり」を目標に高齢者福祉に取り組んでまいります。

介護保険事業では、高齢者自らが健康寿命延伸に努め、生きがいをもって住み慣れた地域で暮らせることができるよう支援を行ってまいります。特に新年度におきましては、高齢者の自主運動の気運醸成を図るとともに、認知症対策や医療と介護の連携についても取組を進めます。また、仮に介護状態になっても、自分らしい生活が続けられるよう介護保険サービス事業者との連携を図り、特別会計の安定した運営と様々な介護サービスが円滑に提供できるよう努めてまいります。

後期高齢者医療事業特別会計につきましては、健全な運営に努め、高齢者が安心して医療が受けられる体制を堅持してまいります。

⑤ 障がい者福祉の充実

障がい者の日常生活や社会生活を支援するため、地域生活支援事業を適切に実施するほか、障がい者が住み慣れた地域で社会と共生できるように配慮してまいります。障がい者やその家族の団体を支援し、相談支援専門員の確保を図るなど、障がい者福祉の充実に向けてまいります。

⑥ 母子寡婦・父子福祉の充実
近年の母子家庭等をめぐる情勢が変化の中で、母子家庭等の自立促進を図りながら、児童の健全な成長を確保することが重要な課題となっており、子どもの養育や経済面・健康管理など多くの困難を抱えており、経済的に自立するための就業支援や医療費の助成など推進してまいります。

10. 医療の充実

国保病院及び診療所事業については、地方公営企業法とそれに準じての独立採算を目指しながら、同時に地域住民の保健、医療、福祉を担う

という政策医療機関の立場にもあります。今日まで一貫して、医療はもとより、保健、福祉の面においても中核的な役割を担う施設として、地域包括ケアの推進に努めてきたところであります。

一方、経営面における近年の状況として、診療報酬制度の見直しは、2年毎に行われ、平成24年度、26年度の過去2回の改定では微増であったものの、小規模病院へのメリットはありませんでした。本年度での改定では、経営維持のためにも小規模病院に対する措置に大いに期待するところであります。

医師の確保については、地方の医療機関はもとより、中核の医療機関に対しても大学からの医師派遣が中止になるなど、医療崩壊は益々深刻になってきており、へき地医療の中心的な担い手として、県が行っている自治医科大学医師の配置も、地域の要請に応えるには十分でなく、27年度も非常に厳しい現状にあることと変わりがありません。医師の確保は医療行政上、

最も大きな課題の一つであります。地域包括医療局7名の医師を中心に、今後とも医療機関での医療の充実はもとより、地域に向けて住民の安心と安全を担保することに努めてまいります。

また、地域医療交流施設「今世六感塾」は、臨床研修医や医学生などが研修に来た際に、本町の医療スタッフを始め、多くの異業種の方々とへき地医療の実態などを体感してもらうことにより、将来の定着医の確保を目指すものであり、本年度も、「地域医療の拠点化」と「総合医の育成」の場として広く活動してまいります。

このような中、町内の3つの医療施設を総括する「地域包括医療局」を軸として、美郷町の重要な医療を担うべくとも、福祉も含めた連携体制を強化し、本年度も次の三つのことを重点的に進めてまいります。

一つ目には、「地域医療機関の連携強化」による、役割分担と支援体制づくり

二つ目には、「医療と地域と

の信頼」絆「醸成強化」による明朗・親切・丁寧な対応、かかりつけ医療機関としての役割り発揮

三つ目には、「1次医療(美郷町内)と2次・3次医療とのネットワーク強化」による住民の安全・安心医療の確立

以上、三つを柱として、「地域唯一のかかりつけ医療・一次救急の対応」を今後も維持してまいります。

11. 防災対策の充実

本町は、地理的・自然的条件により、台風や梅雨時期等の集中豪雨などによる風水害や土砂災害が発生しやすい状況にあります。このことから、美郷町地域防災計画を修正しながら、住民自らを災害から守る「自助」、地域社会がお互いを守る「共助」、そして国や地方行政団体等の施策としての「公助」の適切な役割分担に基づく防災協働社会の実現に向け、万全な防災体制の確立を目指します。

12. 消防・救急体制の充実

非常備消防自治体の本町では、消防団が唯一の消防機関であり、地域防災の要であります。町としましても、「地域密着性」、「要員動員力」、「即時対応力」の特性を活かしながら、消防施設の充実や団員の確保、活動環境の整備、併せて自主防災組織の育成強化など、防災力の向上に取り組みます。

救急業務については、従来どおり搬送(運転手・補助者)に関する業務の一部を民間に委託することに加え、民間救急救命士を同乗させた救急車の運用を試行いたします。救急救命士による救急業務の対応により、目に見えない重症度や緊急度の判断が可能となり、的確な応急処置と迅速な病院搬送で効率的な運用を目指します。

初年度は、北郷地区をモデルとして業務の検証を行い、平成30年度までには美郷町内全域で救急救命士完全24時間体制の本格運用を目指し、住民サービスの充実を図ります。また、各支所に高規格救急車の配備を完了させ、

13. 治山・砂防・河川対策の充実

治山・砂防・河川対策につきましては、県営事業で北郷地区2箇所、南郷地区2箇所の対策が進められているところです。町営事業では、北郷石原地区の対策が進められています。今後におきましても、土砂災害から住民の生命財産を守るため、国等の補助事業を積極的に活用し計画的な対策を講じてまいります。また、補助事業に該当しない直接人家に被害を及ぼす恐れのある箇所につきましては、町単独事業で対策を講じてまいります。

14. 防犯対策の充実

防犯対策については、住民の防犯意識の高揚を図るとともに、防犯灯の整備を充実させるとともに、LED化の推進も図るなど犯罪の未然

防止に努めます。

15. 交通安全対策の充実

警察や交通安全協会、交通指導員会等の関係機関と連携を図りながら、交通安全思想の一層の普及啓発に努め、交通安全施設や通学路の点検・改善を行います。

16. 教育の振興

本町の教育の振興を図るため、教育基本法の理念及び宮崎県教育基本方針を踏まえ、人間尊重の精神を基本とし、一人一人が豊かな人間性を培い、変動する社会に創意工夫と生きがいをもって対応できるように、「たくましい体」「豊かな心」「すぐれた知性」を備え、郷土並びに我が国、そして世界の未来を切り拓く、心身ともに調和のとれた人間形成をめざして、教育推進を図ります。

①生涯学習の推進

「学びゆく」「町づくり」の実現を目指し、近年更に高まってきた住民の多様化や高度化する学習ニーズに的確に

対応するため、学習情報の提供と豊かな内容の学習機会の提供、さらに自ら意欲的に学習に取り組める、町民主導型の講座の開設を促進します。これらにより、全ての町民があらゆる機会、あらゆる場所において自己の充実と生きがいを目指す、真の生涯学習環境の整備に努めます。

芸術・文化の振興については、文化活動基盤の充実に努めるとともに、優れた芸術や文化の鑑賞、芸術・文化団体の発表の場としてのイベント開催や指導者・後継者の育成、各種講演会を開催するなど文化活動を推進します。

町民の健康意識は年々高まっており、生涯スポーツの推進は体力向上や健康増進のみならず、地域の人々との輪をつなげる大きな役割と意義があります。スポーツ・レクリエーションの振興については、町民の一体感の醸成を図ることを目的としながら、町民が気軽に親しめる環境づくりに努めます。また、町体育協会や各種スポーツ団体との連携を強化し、美郷町ス

ポーツデーの充実と振興、その他各種大会を計画しながらその競技力の向上とスポーツによる町民の交流をより一層深めます。

②学校教育の充実

幼稚園教育については、幼児期の特性を踏まえた幼稚園教育の充実と教育環境の整備とともに、関係機関と連携しながら就学前教育の充実に努め、義務教育への総合的な指導の流れを一貫したものとし、小学校以降の生活や学習がスムーズになるよう努めます。また、保護者との教育相談や家庭教育の充実を図り、家庭と連携した幼稚園教育を進めます。

小・中学校の教育については、児童生徒一人一人の個性や能力を最大限に伸ばし、「知・徳・体」の調和のとれた健やかな児童生徒の育成を目標とし、県の重点施策を総合的・体系的に示した「第二次宮崎県教育振興基本計画」の趣旨を踏まえた施策を展開します。さらに、本町の教育資源を生かした小中一貫

教育の推進による「美郷ならではの教育」により、「ふるさとを愛する心と豊かな国際感覚を育み、確かな学力を身に付け、自分に自信と誇りがもてる、心豊かな人材」の育成を目指します。

黒木小学校と北郷小学校が3月いっぱい閉校となり、2校を統合した新しい北郷小学校が建設され、北郷幼稚園・北郷中学校と合わせて美郷北学園(愛称)となり、4月に開校致します。開校5年目を迎える美郷南学園と同様に、施設一体型小中一貫校として教育を推進します。

また、西郷地区においては田代小学校と西郷中学校の連携型小中一貫教育の更なる充実に努めます。そして、各個人の実態に応じた特別支援教育、キャリア教育の推進と、児童生徒一人一人を大切に育てる生徒指導の充実、町独自の研修会等による教職員指導力・資質向上に努めます。

③社会教育の推進

少子高齢化や国際化、情報

広域的な救命救急業務も視野に入れながら、施設の整備や従事者への教育・講習等を実施し、業務の充実に努めます。

とその促進に努め、協働による社会教育の実現を目指します。

特に、すべての教育の出发点である家庭教育においては、本町の目指す「家庭教育10選(実践)」項目を定め、推進大会を開催するなど全町的に取り組み、家庭の教育力の向上に努めます。

町内の貴重な史跡や文化財については、その保護と活用を努めながら、さらに町内の各地区・各地域に残る文化財の調査に努め、適正に保存・継承することに努めます。

また、町文化協会の組織強化や各芸術・文化サークル活動の育成を図り、伝統芸能等の文化事業を積極的に支援します。

17. 地域コミュニティ対策

地域住民の活動や交流の場となる施設の有効利用や整備充実を図ることで社会教育団体が活発な活動を行うことができ、地域活力の促進につながります。地域コミュニティの活性化を図る為、その核と

なる自治公民館の活動に対する支援体制を継続し、婦人連絡協議会や青年団連絡協議会、老人クラブ連合会なども会育成連絡協議会などの社会教育関係団体等の活性化を図ります。また、町民と行政との「協働」のまちづくりの促進のため、自治公民館組織などの各地域団体の連携強化に努めます。また、地域交通対策は、住民の通院などの移動手段を確保する必要がある不可欠な施策の一つです。

町地域交通計画に基づき、現在まで総合的な検討を重ね、これまで北郷・西郷及び南郷地区のコミュニティバスの見直しを実施しました。昨年末開通した美郷トンネルも踏まえ、今後も運行実績や住民の意向などを十分検討しながら、町内の他の交通網なども含めた無駄の無い、より良いシステムになるよう対策を講じていきたいと考えています。また、日向への3つの幹線路線バスルートの維持確保については、関係自治体や宮崎交通、宮崎県と協力しながら取り組んでいきたいと

考えます。

18. 伝統文化の継承と活用

美郷町の各地には古くから地域に根ざした民俗文化があり、地域住民の手によって大切に伝承されています。これらの民俗文化は、地域文化の振興を図る上で貴重な資源でありますので、伝統芸能等の保存、継承を図るために後継者や指導者の養成を積極的に支援します。また、伝統芸能等の発表の場としてのイベントを行い、地域文化の発信と伝統文化にふれる機会を充実させることに努めます。

19. 国内外交流の推進

沖縄県豊見城市と行っている国内交流は、子供育成会等を介しての人事交流と、当町産の椎茸や米などの農林産物を直接販売するなど経済交流を軸として展開しております。また、平成30年度には姉妹都市盟約締結30周年の節目を迎えますので、その節目の行事内容の充実と現状の

交流の事業拡大を視野に入れた継続していききたいと考えます。

韓国扶餘邑(フヨウユウ)との国際交流は、親善交流団の相互派遣を中心とする姉妹都市交流事業や、韓国から招聘する国際交流員を活用したハングル講座や幼小中学生への国際理解教育、異文化紹介などの事業を継続しながら、国際理解都市としての地位を確立してまいります。

また、小中学校の交流事業では、姉妹校である韓国林川(イムチョン)中学校への派遣事業をはじめ、国内外にある友好都市との親善交流を充実し、国際感覚を身に着けた青少年の育成に努めます。

20. 住民参加の促進

① 広報公聴の充実

地方分権が推進されている今日、制度上地域の特性に応じた施策を実現する環境が整備されてきました。地域の特性を生かした住み良い地域社会の形成には、町民の声を施策に反映させることが重要です。まちづくりに関心を

持つてもらうため、町政に関する広報を充実させ、さまざまな媒体を活用し、町民が情報を得られるよう努めます。

② 町民との協働の推進

地方分権に基づく住み良い地域社会の形成には、行政と町民との良好なパートナーシップが重要です。町内の各地域が主体性を持ち、その能力を十分発揮して活動できるよう積極的な支援を行い、行政と町民が協働したまちづくりを推進してまいります。

21. 行政運営の充実・強化

① 効率的な行政基盤の確立
事務処理におけるムダの削減や職員数の適正管理により行政コストの縮減に努めるとともに、簡素で効率的な組織運営により多様化する行政需要への迅速・適格な対応に努めます。

② 職員資質の向上

社会経済・国際社会環境の著しい変化や、町民サービスの多様化、行政改革の動向な

どを踏まえ、迅速かつ円滑に対応できる職員の育成に努めます。また、人事管理や職場環境、組織育成、職員研修の一層の充実を図るための組織づくりを一体的に推進します。

22. 財政運営の充実・強化、地籍調査事業

① 財政運営の充実・強化

健全な財政運営と財政基盤の強化については、最大の課題と位置づけ、今まで以上に自主財源の確保と節減合理化を進めて参ります。

そのため、住民税や固定資産税をはじめとする町税の適正で公平な課税と徴収に努め、自主財源の確保を行い、地方交付税など国の動向に左右されるものについては、その動きを常に注視し、適正に町の財源へ反映できるよう努力します。

特に「地方創生」への施策展開は、今までにはない対応が必要と考えております。

② 地籍調査事業

地籍調査事業については、平成26年度に一筆調査した上

渡川地区5字、9,46㎓の地積(面積)測定、認証請求業務と新たに上渡川地区5字、6,13㎓の一筆地調査と測量業務を実施する計画です。

(むすび)

むすびに新年度の予算については、一般会計予算で、総額が86億6,983万2千円になり、平成26年度の6月補正後(肉付け)予算との比較では、6億2,484万7千円、7.8%の増額となりました。

まず、歳出での主な計上額については、総務費が10億6,821万5千円、民生費が8億4,831万1千円、農林水産業費が12億2,394万4千円、土木費が7億6,029万8千円、消防費が8億3,819万2千円、教育費が4億8,331万1千円、公債費が12億1,138万6千円、特別会計繰出金等、諸

支出金に12億631万円を計上しました。性質別に見ますと、人件費が16.7%、公債費14%、普通建設事業費20.2%、物件費13.6%、補助費等12.6%となり、義務的経費(人件費・扶助費・公債費)が36.2%、投資的経費(普通建設事業費・災害復旧事業費)が22.8%という割合となりました。

歳入予算では、地方交付税が41億4,117万1千円、全体の47.8%、町税が5億6,265万9千円、国県支出金があわせて12億8,938万1千円、各基金からの繰入を、財政調整基金から3億7,900万円、公共施設等整備基金から1億3,650万円、産業等振興基金から1億9,350万円、庁舎整備資金積立基金から4,500万円を繰り入れました。町債は、臨時財政対策債1億8,900万円、合併特例事業債4億930万円を含む10億6,270万円を計上しました。

今年度は、庁舎建設設計や

南郷温泉太陽光発電施設整備、救急車購入、防災無線施設整備などの大型事業が重なったことや国の地方創生事業に呼応する積極的な予算計上となりました。

次に、特別会計では、国民健康保険事業特別会計が12億8,504万9千円、後期高齢者医療特別会計が2億2,639万3千円、介護保険事業特別会計が10億4,534万3千円、簡易水道事業特別会計が3億703万6千円、農業集落排水事業特別会計が1億2,496万1千円、さらに国民健康保険診療所事業特別会計が3億2,634万円となりました。また、国民健康保険病院事業会計の収益的収支と資本的収支は、6億8,698万3千円を予定しており、医療収益は4億2,701万7千円を見込んでいます。このことから、7つの特別会計の予算総額は、40億210万5千円となり、一般会計と合わせた平成27年度予算総額は、126億7,193万7千円となりました。

以上、平成27年度の施政方針と予算規模について述べました。国の地方創生の動き次第では更なる施策展開が必要と考えられるところですが、限られた予算の中で十分な成果が得られるよう、「豊かで活力のある美郷町」安心して生活できる環境整備のため、全力を尽くしてまいります。

町民の皆様と議員各位のおお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。



美郷町の組織と職員配置

4月1日付けで、町職員の人事異動がありましたのでお知らせします。

町長 尾畑英幸
副町長 岩倉 朗

総務課 課長 山澤義治
庶務管理担当 田中幸生
田村 靖
村田卓矢
坂本梨津子

◆総合調整・危機管理担当 平野隆義
◆総務課付(宮城県南三陸町災害派遣) 菊池秀樹
桑津紀大
技屋 寛

財務課 課長 尾田 靖
◆財政担当 中野秀崇
中原美季子
後藤 充
◆税務担当 榎山礼子
松浦清作
森本早美
田原あかね
菊池慎二

企画情報課 課長 小野圭一
◆企画・商工観光担当 田宮浩二
日高 淳
◆情報電算担当 下田 光

【南郷支所】
支所長 国延明夫

総務課
◆庶務管理担当 荒田健一
◆国際交流員 李 美蘭
◆総合調整・危機管理担当 菊地洋祐

財務課
◆税務担当 松田清徳
尾崎培夫
下村啓悟
松本万市
松井 徹(新採用)

企画情報課
◆企画・商工観光担当 小林雅朗
松田将太

町民生活課
◆町民担当 若田徳子
北村昌代
中嶋義弘

健康福祉課
◆健康福祉担当 川野一郎
石井小百合
寺原孝子
甲斐基嗣

農業振興課
◆農政担当 田原裕亮
芳村和敬
矢津田一昭
甲斐祐介

町民生活課 課長 廣瀬雄二
◆町民担当 田原博文
甲斐孔子
黒木聡児
林田妙子
村矢隆一郎
田原博文
高浦一樹
高浦隆一
佐藤信行
大野さよ美

◆環境衛生担当(兼) 田原博文
高浦一樹
高浦隆一
佐藤信行
大野さよ美

健康福祉課 課長 鎌田雄二郎
◆健康福祉担当 中田広壽
森川亜紀
馬原理恵
菊池直美
沖田世理子
長野直美
勇美貴紀
甲斐志保
那須大悟

農業振興課 課長 前田光孝
◆農政担当 松田又男
川村博昭

林業振興課
◆林政担当 黒木博文
高木邦光

建設課
◆管理担当 藤本政春
松下文治
佐藤文幸
児玉京人

【北郷支所】
支所長 峰村芳生

総務課
◆庶務管理担当 日高隆一
◆総合調整・危機管理担当 梅田祐助

財務課
◆税務担当 廣橋孝浩

企画情報課
◆企画・商工観光担当 廣島正俊
本多隆行
甲斐基嗣

町民生活課
◆町民担当 長田尚美
河野史実
川西ゆきみ

◆物流・渉外担当 池田昭祐
井上智文
中田康太
松浦達磨(新採用)
中山二郎
甲斐武彦
山田洋三

林業振興課 課長 松本 博
◆林政担当 寺原廣広
甲斐 茂
中田芳樹

建設課 課長 木原浩一
◆管理担当 三村 治
徳田佑真(新採用)
吉田和博
木代 誠
甲斐裕幸

会計課 会計管理者 川田 備
◆会計担当 泉田浩文
松浦純子
藤本 茂
佐藤ひとみ

農業振興課
◆農政担当 沖田修一
川西邦明
杉本 悠一

林業振興課
◆林政担当 河野昌一
甲斐範浩

建設課
◆管理担当 梅田慎久
田口博彦
中川祐一
林田貴美生
新田克志

【地域包括医療局】
総院長 金丸吉雄

事務局長(兼務) 小田広美
◆医事担当(兼務) 荒砂俊之
山口威一郎

西郷病院 院長 奥 善昭
副院長 木下裕介
副院長(兼務) 村岡辰彦
事務局長 小田広美
◆医事担当 荒砂俊之
山口威一郎
藤本美智代
西川眞理子
小林里美
吉田里美
甲斐延世

◆医療担当 藤本美智代
西川眞理子
小林里美
吉田里美
甲斐延世

三つの商工会が合併調印

4月3日、西郷商工会館において町内三商工会の合併契約調印式が行われました。当日は、南郷商工会の那須会長、西郷商工会の西田会長、北郷商工会の山田副会長により、合併契約書に調印がされ、立会人として尾畑町長、宮崎県商工会連合会松澤会長の署名がされました。

商工会の合併については、平成24年度から今後の商工会組織のあり方について協議が進められ、平成26年度からは合併協議会を設置し、商工会の自立的発展を図る目的のもと、6回にわたり合併に伴う必要な事項について調査、研究を行い、熱心に議論を重ねてきました。

今後は、各商工会から選出された9名の設立委員により合併契約に基づく新商工会の設立に関する詳細な事項について協議がなされ、合併へ向けた準備、手続きが進められます。

商工会は地域の総合経済団体として地域活性化の重要な役割を担っており、合併の交流が図られるとともに、商工会組織の経営安定やサービスの向上が期待されます。



写真左から(北郷 山田副会長、西郷 西田会長、南郷 那須会長)



厳かな雰囲気の中、調印式が行われました

警察の音楽隊がやってきました!!



3月11日に北郷で行われた高齢者学級には、なんと130人の方に参加していただきました。

まず日向警察署の方による特殊詐欺の講話は、参加者の方を交えた実践で、実際にやってみると「他人事だと思っていたのに...」と参加者の方も驚いていました。

そして、警察の音楽隊による演奏会では、カラーガード隊の皆さんが朝のテレビドラマのオープニングテーマとしておなじみの曲など、すばらしい演奏を披露していただきました。更にフラッグの演技も見せていただき、参加者の皆さんは、大満足の様子でした!



南郷診療所
 所長(県派遣)
 副所長(県派遣)
 事務長
 ◆医事担当
 ◆医療担当

小田健代
 長尾かおり
 美麻美佐
 川田容子
 平坂政代
 池田昌乃
 楠田真央
 甲斐洋美
 佐藤慶一
 齊藤久美子
 黒木直子
 小田真紀
 飯干悠輝
 川口加代
 松田 恵
 藤本千春
 磯貝 暢(新採用)
 竹内典男
 児玉恵子
 土田友香
 高田露章
 日高祥子
 塩月 充
 井上俊樹
 測上 薫
 村田義幸
 下田恭崇
 石川多津留
 中村好子
 土田久美子
 藤本智保子
 中田美保子
 上村美和
 黒田厚子

北郷診療所
 所長(嘱託)
 事務長(兼務)

北郷支所
 ◆生涯学習担当

南郷支所
 ◆生涯学習担当

【農業委員会】
 事務局長(兼)
 局長補佐

【教育委員会】
 教育長
 教育課長
 指導主事(県派遣)
 ◆学校教育担当

佐藤康宏
 牧村三千代
 村田美保
 大山芙蓉(新採用)
 池田里美(新採用)
 那須尚子
 川野浩志
 海野祥子

前田幸徳
 村田義幸

前田光孝
 黒木忠幸

長尾 勇
 瓶田西昭
 大野貴博
 石田隆二
 黒田和幸
 竹原栄蔵
 吉田健洋
 鎌田次郎
 熱田進也
 三股隼人

海野勝弥
 田村武士

北郷支所
 ◆生涯学習担当

西郷中学校
 美郷南学園
 南郷給食センター
 南郷幼稚園
 田代幼稚園
 北郷幼稚園

北郷地区衛生組合
 事務局長(派遣)

黒田史也
 藤本 貴
 中田京子
 井上英子
 那須順子
 菊池愛子
 井上理恵
 宮本怜子
 海野陽子
 奈須千晶

千本広実

平成27年3月31日付で退職された方は次のとおりです。

藤本久充 (入郷地区衛生組合派遣)
 桑原直子 (北郷診療所)
 黒木教子 (酒類園派遣)
 林田友藤 (南郷支所農業振興課)
 杉本千里 (本所町民生活課)

長い間本当にお疲れ様でした。

南郷ハイキュー!!花盛り!!

このたび、南郷ミニバレーボール連盟主催の第2回ミニバレーボール大会と、南郷バレーボール協会主催の混成バレーボール大会が開催されました。各大会ともに、和やかな中にも勝利を目指しての熱戦が繰り広げられました。各大会の上位3チームまでの結果をお知らせいたします。

◎ミニバレーボール大会 ◎混成バレーボール大会
 優勝:ヒーローズ 優勝:鬼神野チーム
 準優勝:午前様 準優勝:入郷選抜
 第3位:ヤマサン 第3位:役場学園合同チーム



ヒーローズ



鬼神野チーム

決世代に繋げたい小さな歴史の旅 ①

今月号から、本町の民俗文化の保存と継承を目的とし、町内の民俗資料を集めた「北郷郷土資料館」に展示してある貴重な資料を、クイズ形式でご紹介します。今年度は農業用機具(道具)です。

これな〜んだ!?

用途:

もみ種(お米の種)をまく前に苗代踏み【堆肥(野原から刈ってきた草)を畝(うね)にいれ、この下駄で踏みつける】をし、土上げをしてもみ種をまいていた。

北郷郷土資料館にて展示中!是非、ご覧ください。



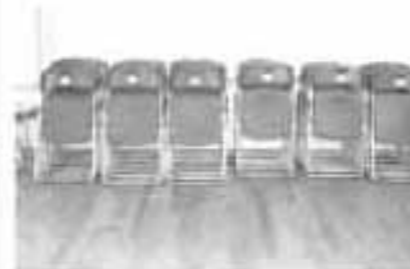
答えは、P21に掲載しています。

平成26年度コミュニティ助成事業

コミュニティ助成事業で活性化

一般財団法人自治総合センターが、宝くじの益金を財源としておこなっているコミュニティ助成事業により、神門下一区自治公民館に下記備品が整備されました。

今後、これらの備品は自治公民館活動の各種行事等に活用され、地域コミュニティの輪が広がっていくことになります。



【神門下一区自治公民館】

- ・音響設備(マイク、アンプ、チューナー、スピーカー等)
- ・座卓、折畳み椅子
- ・簡易テント
- ・エアコン
- ・TV、DVDプレイヤー

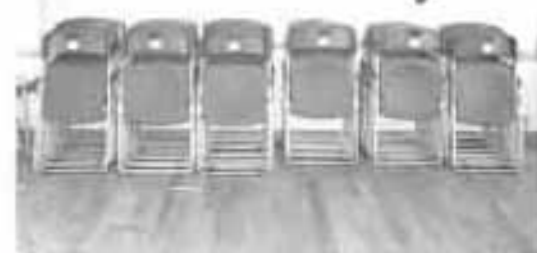


広がるコミュニティの輪



宝くじの助成金により、北郷の上下公民館(井本義春館長)に、各種会合等で使用できる机、椅子及び入下社内備品等が整備されました。

今後、これらの備品は自治公民館活動の各種行事等に活用され、地域コミュニティの輪が広がっていきます。



【整備された備品】

・テーブル	20台	・大型二段案	1台
・椅子	60脚	・組立式三段案	1台
・三宝	2組	・座礼用三段案	1台
・神器セット	2組	・祭用壁代	1台
・円座	45個	・ひもろぎ	1式
・組立式真榊案	2組	・装束タンス	2個
・大型玉串案	1台		

頑張っています商工会！

14

町内の商工会会員や従業員をシリーズで紹介

都甲鮮魚店

代表者	都甲 和子
所在地	美郷町北郷入下829-2
電話番号	62-5285
創業年	昭和44年4月開業
年齢	74歳
出身地	美郷町北郷黒木



都甲和子さん

Q1 起業、勤務しようと思ったきっかけ

結婚してから、今は亡き夫と小さな食堂・鮮魚店を始めました。いろいろな料理を作ることは好きでしたが、最初は慣れない接客に戸惑ったことを覚えています。そのうちに経営を保つため、移動販売に移行してから20年近くが経ちます。

Q2 事業のPRポイント

毎週月曜から土曜まで、北郷の長野・秋盛地区、黒木地区等を1日20軒前後、軽貨物自動車移動販売しています。商品は、食料品、日用品、(注文を受ければ)酒類などで、お客さんのご要望は概ね把握しています。通常は売っていない物も、頼まれれば買って来て届けています。

それまで作ったこともなかったお寿司を、自分なりにアレンジ・調合し、試行錯誤してたどり着いた魚寿司は、おかげさまで皆さん喜んでもらっています。惣菜等の商品はできるだけ自分で作るようにしており、大変な面もありますが、行った先で地域の方と話をすることが楽しみのひとつです。

過疎化により売上は年々減りつつあり、厳しい経営の中、町による補助(買い物弱者対策支援事業)は大変ありがたく感じています。地域の皆様のお役に立てれば、私もそれなりに幸せです。お客さんに「あなたは誰だったね?」と言うようになれば、移動販売もできなくなるでしょうが(笑)。

Q3 趣味や特技、熱中していることや家族のことなど(何でも結構です)

特技は、誰とでも仲良くなり、話して笑って過ごすことです。熱中していることは、今度中学生になる孫の野球の応援にどこまでも付いていくことです。その孫の成長を楽しみに、日々頑張っています。

【北郷商工会より一言】

北郷で唯一、移動販売をされており、各地区にさわやかな笑顔を届けておられます。北郷商工会女性部員で、女性部活動にも取り組まれています。



お客さんとの会話も楽しみ



今日は何をお求めですか

第2回

『お雛さまとさげ飾り展』が開催されました

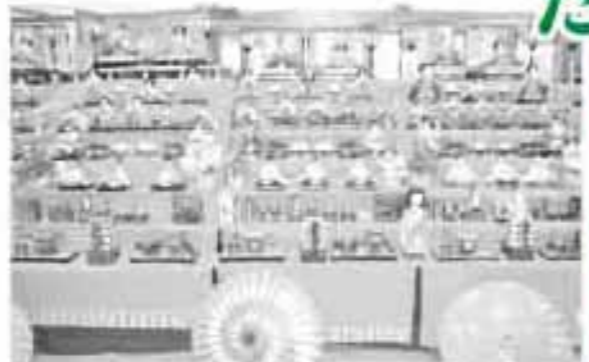
3月1日(日)から3月8日(日)までの期間、年の神社・伝統芸能伝習館(西郷地区)において、『お雛さまとさげ飾り展』が開催されました。会場には、生涯学習講座「つるし飾り教室」で制作されたつるし飾りや羽子板、地域の方から持ち寄られた雛人形などが数多く展示され、訪れた方々の目を惹きました。今年で2回目となる展示会ですが、「昨年がとて良かったので、今年も足を運びました」との嬉しい声も聞かれ、前回よりも華やかさを増した展示会に満足されていたようです。来場者に振る舞われたさくら湯や土・日曜日に販売されたお弁当も大好評。町内はもちろん、延岡市や門川町など町外からも多くの方が訪れ、盛況の内に終了しました。

教育委員会教育課

生涯学習担当 66・3608



教室生が制作したつるし飾りや羽子板など



地域の方から持ち寄られたお雛さま飾り

広域情報

第6回 うめもんフェスタ

第6回となる「うめもんフェスタ」は、県北地域の地元海産物や地元農産物を使用した総合的なグルメフェスタとして、「地元食」をテーマに幅広い料理を来訪者に楽しんでもらうイベントです。また、当日は、ステーションイベントとして宇納間エイサーの演舞など様々なイベントや、わんぱく相撲日向場所も同日開催されます。是非、県北自慢の数々の料理「うめもん」を十分に御堪能下さい！



日 平成27年5月24日(日)11時~20時
場所 日向市駅西口交流広場及びその周辺区域
問合せ先 日向ほっこり実行委員会
TEL 0982-8080
FAX 0982-5353

南郷駐在所長 竹下幸治さん



3月の異動で前任者の兒玉さんと交代で南郷駐在所に勤務することになった竹下です。
 住民の皆様には、今後いろいろとお世話になります。
 出身は宮崎市です。南郷の冬は寒いと聞いていますので、少し心配しているところです。
 警察は、今年で28年目になります。また、家族は4月から中学3年生になる長男と妻がいます。前任者の兒玉さん同様よろしくお願いたします。

消防功労者へ表彰伝達



去る3月14日、清武町文化会館において第24回宮崎県消防大会が開催されました。大会では消防功労者への表彰の伝達が行われ、本町消防団からは、南郷分団長の中田稔氏が消防庁長官表彰（永年勤続功労章）を授章されました。
 今後、益々の消防活動への活躍を期待します。

美郷の温故知新

「坂本の桜並木」町指定文化財(天然記念物)



美郷町文化財保護調査委員会

西郷、立石橋の下流側、国道327号線沿いの延長約600mの間に約30本が立ち並び見事な桜並木です。
 春の開花期が早く、地域の先生方の転入・転入の引越しの時期に満開を迎えることから、その美しさに強い印象を残されるそうです。
 最初の植栽年は不明ですが、平成5〜7年の「農村文化と花の薫る村づくり事業」桜植栽5千本運動で西郷全域に植栽される際に植え替えられたようです。
 ※写真は4月2日（木）満開の様子

檜葉の自然公園

平成17年度の台風により使用不能となっていた南郷地区の旧檜葉オートキャンプ場は、平成27年4月1日より自然公園として利用できるようになりました。
 この施設は、地元有志の方の努力により公園として利用できるようになりました。
 なお、水道施設はありますが浄水・滅菌はしてありませんので飲用はできません。ご注意ください。電気等もありませんが、その分大いに自然を満喫できます。
 施設の入り口は鹿・猪の被害を防ぐためネットが張られていますが、自由に開けて入ることができます。



管理人…今西正友(南郷上瀬川)
 問い合わせ…美郷町役場南郷支所総務課
 ☎0982-59-1601

美郷の魅力を再発見！「ふるさと探訪・北郷編」

昨年度から始まった「ふるさと探訪」南郷、西郷と続き最後は北郷へとやってきました！
 宇納間地蔵の由来を全長寺にて教えていただき、甲斐酒店の酒蔵、服部製菓さんへお邪魔しました。小黒木にある農家レストラン「味さと」さんでおいしいランチをいただきました。まだ寒い日が続いていますが、ふきのとうの天ぷら等あり春を感じる料理をいただきました！
 その後、テレビでも紹介された入下地区の夏田邸を拝見させていただき、みなさん夏田さんの作品に感動していました！
 今年度も美郷町の魅力を再発見できる「ふるさと探訪」を実施しますので、たくさんのご参加お待ちしております。



北郷の名所や食を堪能された参加者のみなさん

童話作家も執筆 美郷文芸36号 発行される

「美郷文芸」は、年四冊、季刊号として発行してきましたが、このたび36号が刊行されました。樹木の枝葉の間からさし込むあたたかい日光が印象的なやさしい表紙です。今号は、長年、障害児教育に携わってきた童話作家うえむらばくじさん(本名 植村允俊氏)から「奇蹟」がありました。大人も子どもも「生き方」の参考になります。

美郷文芸は、今年10周年を迎えます。随時、書き手、読み手を募集しております。お問い合わせは、藤本まで
 ☎0982-66-3040

美郷文芸 36号



今日も嫌がらせ弁当 (一般書)

ttkk 著

いま話題の仕返し弁当を「高校3年間」作り続け食べ続けた、シングルマザーと反抗期女子高校生親子の泣き笑いお弁当エッセイ。

読んでおきたい 日本の古典

(児童)

中西 進 著

音読しやすい読み仮名つき。訳がついているからわかりやすい。教科書に載っている作品を多数収録。朝読書に最適!はじめてでも楽しく古典にふれられます。

新着図書のご紹介

今月は西郷図書館から
オススメの2冊を紹介します。

電話	休館日	開館時間	種類	書名	著者名等			
59・1605	月 祝日	9:30 ~ 18:00 ※土・日 17:00	一般	\いつも一緒! / 100歳じいちゃんとハナ	まるこ			
			一般	おにぎらずアイデア帳	金丸絵里加			
			一般	有頂天家族 二代目の帰朝	森見登美彦			
			YA	ハタチまでに知っておきたい性のこと	橋本紀子 他			
			児童	魔女のシュークリーム	岡田 淳			
			絵本	しんでくれた	谷川俊太郎			
			一般	リバーズ	相葉秀雄			
			一般	きみまる「夫婦川柳」	綾小路きみまろ			
			一般	ホームレス農園	小島希世子			
			YA	あまねく神竜住まう国	萩原規子			
66・2636	月 祝日	9:30 ~ 18:00 ※土・日 17:00	児童	もしも学校に行けたら	後藤健司			
			絵本	に〜っこり	いしづちひろ			
			一般	過ぎ去りし王国の城	宮部みゆき			
			一般	若冲	澤田瞳子			
			一般	頂点への道 The Road	綿織圭・秋山英宏			
			YA	レッドスワンの絶命	綾崎雫			
			児童	名探偵コナンの探偵入門~VS怪盗編~	青山剛昌			
			絵本	おおきな3びきゆうえんちへいく	クリス・ウォーメル			
			62・6205	月 祝日	9:30 ~ 18:00 ※土・日 17:00	一般	過ぎ去りし王国の城	宮部みゆき
						一般	若冲	澤田瞳子
一般	頂点への道 The Road	綿織圭・秋山英宏						
YA	レッドスワンの絶命	綾崎雫						
児童	名探偵コナンの探偵入門~VS怪盗編~	青山剛昌						
絵本	おおきな3びきゆうえんちへいく	クリス・ウォーメル						

利用したい図書等のご要望がございましたら、お近くの図書館にお気軽にご連絡下さい。参考にさせていただきます。

美郷町青少年育成協議会からのお知らせ

3月2・3日に美郷町青少年育成協議会(会長(町長) 尾畑英幸)を開催し、平成27年度の活動方針や事業計画について協議を行いました。

スポーツ少年団員の減少に伴う勧誘方法の改善やインターネットの利用に関する問題点、性教育や金銭教育の実施、肥満予防のための食育等の実施などについて委員の皆様より様々な意見が出されました。

このような課題に対して下記のとおり活動方針が決定され、4つの重点目標を展開することになりましたので、関係機関・団体の皆様のご協力をお願いいたします。

- (1)家庭の教育力の向上(みさと家庭教育10選(実践)運動の展開)
- (2)地域における青少年の健全育成(連携)
- (3)青少年のための健全な環境づくりの推進
- (4)青少年の自立と社会参加活動の推進



今年度も「あいさつとひと声運動み3・さと30の日」(毎月3日と30日にあいさつ運動)を実施します。

開催 百済の里南郷温泉春祭り

今年もゴールデンウィーク期間中の5月3日(日)と4日(月)の2日間(南郷温泉では5日(火)までの3日間)、「百済の里南郷温泉春祭り」が百済の館周辺と南郷温泉山麓を会場として開催されます。

百済の館周辺ではサムルノリの公演やチマチョゴリ試着体験、韓国敷石チョンドル染め体験などを、南郷温泉山麓ではこだわりの湯や泉しゃん体験コーナーなどを予定しています。なお、4日(月)には、韓国の舞踊団・民謡団による公演や大分の学生によるサムルノリ等も予定されています。皆様のお越しをお待ちしております。

美郷町観光協会南郷支部
☎0982・59・1601



サムルノリ公演に見入る来場者



チマチョゴリ試着体験もできますよ

お知らせ ヤマメ釣り大会の

美郷町と門川町を流れ日向灘に流れ込む清流「五十鈴川」。

この川の素晴らしい景色を多くの方に知っていただくため、北郷商工会青年部が主催しているこの催し。美郷町のレジャーシーズンの訪れをつける、春の人氣イベントです。

会場内のプールでは、ヤマメのつかみ取り大会も行われ、子供達の歓声で賑わいます。ご家族お揃いでぜひご参加ください。

- 〔開催日〕平成27年4月26日(日)
- ※大雨の場合は5月中旬に延期
- 〔受付会場〕美郷町北郷字納間小原(こばる)地区小原多目的集会所
- 〔参加料〕高校生以上 1,000円
小・中学生 500円
未就学児 無料
- 〔受付開始時間〕午前6時
- 〔釣り開始時間〕受付後5時
- 〔つかみ取り大会〕午前10時~11時
- 〔主 催〕北郷商工会青年部
- 〔協 賛〕北郷商工会、美郷町観光協会、北郷支部、全九州釣りライター協会
- 〔お問い合わせ先〕北郷商工会
☎0982・6262・5895
FAX 0982・6104



子ども達の歓声で賑わってます



誰が大物を釣るかな



自然渓谷で釣りを楽しんでいます

税務だより

○5月は自動車税を納める月です

自動車税は、4月1日現在、宮崎運輸支局に登録されている自動車の所有者又は使用者に課税されます。
金融機関または県税・総務事務所のほか、各コンビニエンスストア、インターネット利用によるクレジットカードでも自動車税を納めることができます。(詳しくは納税通知書をご覧ください)
自動車をお持ちの方は、6月1日(月)までに、自動車税を納めてください。
もし、5月中旬までに納税通知書が届かないときは、お近くの県税・総務事務所までご連絡ください。
なお、障がい者の方のために使用する自動車については、一定の要件に該当する場合、納期限までに申請すれば、自動車税の一定額が減免されます。

※お問い合わせは
お近くの県税・総務事務所
または県税務課
・日向県税・総務事務所
☎52-4148

◆美郷町役場財務課税務担当
☎0982-66-3602(直通)

◆各支所財務課
北郷支所 ☎62-6201
南郷支所 ☎59-1606

納税は
納期限内!

税目	4月	5月	6月
軽自動車税	全期		
町県民税			1期
固定資産税	1期		
国民健康保険税			
介護保険料			1期

登記相談の予約制のお知らせ

宮崎地方法務局延岡支局・日南支局・高鍋出張所・小林出張所

宮崎地方法務局延岡支局、日南支局、高鍋出張所及び小林出張所では、お客様の待ち時間を少なくし、より効率的な行政サービスを提供することができるよう、登記申請手続についての説明などのご相談について、下記のとおり、平成27年6月から予約制によりお受けすることといたしました。

予約をいただいたお客様には、お待たせすることなく相談をお受けすることができますので、相談を希望されるお客様は、事前のご予約をお願いいたします。

登記所名	予約制開始日	相談日	相談時間	予約方法	予約先電話番号
宮崎県地方法務局延岡支局	平成27年6月1日(月)	月～金	20分以内	電話又は窓口	0982-33-2179
宮崎県地方法務局日南支局	平成27年6月1日(月)	月・水・金	20分以内	電話又は窓口	0987-25-9125
宮崎県地方法務局高鍋支局	平成27年6月1日(月)	月・水・金	20分以内	電話又は窓口	0983-23-0352
宮崎県地方法務局小林支局	平成27年6月1日(月)	月・水・金	20分以内	電話又は窓口	0984-23-3211

※宮崎地方法務局都城支局(0986-22-0490音声案内2)につきましては、本年3月2日(月)から登記相談の予約制を実施しています。

【本件についてのお問合せ先】宮崎地方法務局総務課 ☎0985-22-5124(代表)

ご存じですか 行政相談委員



昨年度までに引き続き、美郷町の行政相談委員に次の方が委嘱されました。
行政相談委員は、総務大臣から委嘱された住民と行政のパイプ役で、無報酬で行政に対する苦情や相談を受け付け、助言や関係機関に対する通知などを行っています。
相談は無料で、秘密は堅く守られます。お気軽にご相談ください。

松尾 要一郎さん(南郷地区)
川邊 信行さん(西郷地区)
河内 喜美子さん(北郷地区)

担当:総務課庶務管財担当 ☎66-3601
宮崎行政評価事務所 ☎0985-24-3370

戦没者等の遺族の皆様へのお知らせです

国は、平成27年の「戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法」の改正案において、戦後70周年に当たり、改めて、今日の我が国の平和と繁栄の礎となった戦没者の尊い犠牲に一層の弔慰を表すため、5年償還の国債(第十回特別弔慰金国庫債券「い号」額面25万円)を5年ごとに2回支給することとなりました。

【基本的な支給要件は?】

- ①平成27年3月31日までに、対象となる戦没者等が死亡していること。
※対象となる戦没者等とは、軍人軍属としての在職期間中、又は準軍属(戦闘参加者など)としての公務上の傷病、又は勤務に関連した傷病が原因で死亡した方をいいます。
- ②平成27年4月1日において、恩給法による公務扶助料・特例扶助料、援護法による遺族年金・遺族給与金の受給権を有する者が遺族の中に一人もいないこと。

【弔慰金請求書の配布時期は?】

平成27年6月下旬を予定しています。

【請求期限は?】

平成30年4月2日(月)までに請求を行わないと、時効により受給権が消滅します。

【請求書の提出先は?】

美郷町役場・支所の町民生活課で受け付けます。

【請求後、国庫債権の交付時期は?】

平成27年12月以降に順次交付されます。

御不明な事は、町民生活課町民担当(66-3604)までお問い合わせください。
なお、【振込詐欺】が心配されます。この弔慰金の請求にあたって、現金などの負担は必要はありませんので、電話やパンフレットで不審連絡があった時は、役場や警察に確認や相談する習慣を持ちましょう。

美郷町農地賃借料情報及び農作業標準賃金と農業委員会活動計画

平成26年度 美郷町賃借料情報

平成26年1月から12月までに締結(公告)された賃貸借における賃借料水準(10a当り)は、以下のとおりとなっています。

田(水稲)の賃借料

締結	現金支払いの場合(10a当り)				物納(玄米)の場合(10a当り)			
	平均額	最高額	最低額	データ	平均袋数	最高袋数	最低袋数	データ
南郷地区	18,000円	18,000円	18,000円	2筆 1件	2.7袋	3.1袋	1.1袋	7筆 3件
西郷地区	10,100円	30,000円	2,600円	71筆 27件	-	-	-	-
北郷地区	15,000円	35,000円	1,000円	20筆 7件	2.0袋	6.0袋	1.0袋	30筆 10件
町全域	11,500円	35,000円	1,000円	93筆 35件	2.1袋	6.0袋	1.0袋	37筆 13件

(その他)

- 賃借料は、売買、贈与、使用貸借を除く、現金支払いと物納の全てのデータを用いております。
- 金額は、算出結果を四捨五入して100円単位とし、玄米の袋は、30kg入りの数です。

平成27年度 農作業標準賃金一覧表

作業名	内容	賃金	
準備	耕起	10a当り 5,000円	
	荒代	10a当り 5,000円	
	植代	10a当り 6,000円	
田植	補植は含めない 10a当り	6,000円	
稲刈	コンバイン	10a当り 14,000円	
	バインダー	紐代受託者負担 10a当り	6,500円
	脱穀	1袋(30kg)	400円
乾燥調整	玄米仕上がり (30kg)	800円	
一般作業の賃金標準	宮崎県最低賃金を超える額		

注) 賃金は、地域や現場の状況等によって変わってきますので、本標準賃金はあくまでも目安とし、賃貸借当事者の話し合いで決めて下さい。

平成27年度美郷町農委活動計画

期日	内容
4月28日	4月期農業委員総会
5月28日	5月期農業委員総会
6月29日	6月期農業委員総会
7月28日	7月期農業委員総会
8月28日	8月期農業委員総会
8月~9月	農地利用状況調査 (町内全域)
9月	農業者年金 加入推進強化月間
9月28日	9月期農業委員総会
10月28日	10月期農業委員総会
11月30日	11月期農業委員総会
12月24日	12月期農業委員総会
1月28日	1月期農業委員総会
2月	耕作放棄地指導月間
2月29日	2月期農業委員総会
3月28日	3月期農業委員総会

注) 農業者から、農業委員会への議案(申請書)の締切は、毎月15日になります。
(15日が土・日・休日の場合前日)

農地等に関するご相談がありましたら、農業委員会にお気軽においでください。

☎(0982)66-3609

平成28年1月からマイナンバーを利用します

平成28年1月から、社会保障、税、災害対策の行政手続にマイナンバーが必要になります。マイナンバーは社会保障、税、災害対策の中でも、法律や自治体の条例で定められた行政手続でしか使用することはできません。

マイナンバーは次のような場面で使います。



毎年6月の児童手当の現況届の際に市町村にマイナンバーを提示します

厚生年金の裁定請求の際に年金事務所にマイナンバーを提示します

証券会社や保険会社等にマイナンバーを提示し、法定調査等に記載します

勤務先にマイナンバーを提示し、源泉徴収票等に記載します

国民の皆様は行政機関や民間企業等へのマイナンバーの告知が必要となります。

マイナンバー制度のお問い合わせは
0570-20-0178

インターネットでは
マイナンバー

正しい飼い方で住みよいまちづくり

犬を飼育する時は、狂犬病予防法により生後91日以上の犬は「登録」と「狂犬病予防注射」を必ず受けることが義務付けられています。室内犬、猟犬等すべての犬が対象です。

愛犬を守り、私たち人間の生命を守る為に、飼育者は年に1回、必ず予防注射を受けさせましょう。本町では、5月に各地域を巡回し集合注射を実施します。既に登録をしている飼育者には、文書にて予防注射の日程をご案内いたしますが、これから登録をされる方で集合注射を受けたい方は、役場町民生活課までご連絡ください。

また、近年、飼い主のモラルの低下が大きな問題になっており、ペットの飼い方に関する苦情が多数寄せられています。ペットも地域社会の一員です。物言えぬペットだからこそ、飼い主の気遣いが必要です。みんなに愛されるペットを目指し、地域社会の調和を保ちましょう。



~お問い合わせ先~

町民生活課 (南郷)☎59-1602 (西郷)☎66-3604 (北郷)☎62-6202

職業訓練と就職支援が就職成功のカギ! ポリテクセンター延岡で職業訓練生募集!

ポリテクセンターはものづくりの技能・知識を身に着ける訓練を行っています。また、就職支援のシステムも充実しており訓練生の就職率は90%以上(平成25年度実績)。手に職をつけたい求職者の方におススメの訓練です。詳しくはホームページやパンフレットをご覧ください。

◎7月入所生(離職者対象)募集

・訓練期間 平成27年7月2日～平成27年12月25日(6ヶ月間)
・訓練科 テクニカルオペレーション科 18名 金属加工科 15名
住宅リフォーム科 30名 電気設備技術科 15名
ビジネスワーク科 18名

・募集期間 平成27年4月1日～5月29日

・入所資格 求職中の方

・受講料 無料(ただしテキスト代等の実費は必要です)

・参考 雇用保険受給者で諸条件を満たされる方は訓練最終日まで受給期間が延長されます。雇用保険受給者以外の方も一定の条件を満たせば職業訓練受講給付金を受給しながら受講できます。

詳しくはハローワークにお問い合わせください。

・申込先 最寄りの公共職業安定所(ハローワーク)

※5月12日～13日の施設見学会にも是非お越し下さい。

・問い合わせ先 ポリテクセンター延岡 担当:訓練課 ☎0982-37-0649

生涯学習講座「生きがい教室」の団体を募集します

教育委員会では、生きがい教室の団体を募集します。健康と生きがいづくりのため、スポーツ・レクリエーション活動や文化・芸術活動を始めてみたいとお考えの方、生きがい教室をきっかけにしてみたいかがでしょうか。

要項については次のとおりです。皆様からのお申し込みをお待ちしています。

- 5人以上の団体を対象とします。団体員、希望する講座、希望する講座日程(曜日、時間帯など)をお知らせください。なお、講座の年間開催数は10回程度、講座1回の活動時間は2時間程度とします。
- 申込内容確認後、教育委員会で講師を手配して講座を開設いたします。講師の都合によっては、希望する日程に沿えない場合がございます。
- 講師謝金は、予算の範囲内において支給いたします。また、講座を開催する会場の使用料は免除とします。ただし、講座に要する教材費などは自己負担となります。
- 生きがい教室の活動を経て(3カ年程度)、自主サークル活動への発展を目的とします。
※「こんな講座をやりたい」「こういった教室を企画してほしい」など、生きがい教室へのご意見・ご要望もお気軽にお寄せください。

【申込・問い合わせ先】 教育委員会教育課 生涯学習担当

本所(西郷) ☎66-3608 南郷事務所 ☎59-1605 北郷事務所 ☎62-6205

赤い羽根共同募金の助成事業を募集します!

～平成28年度の事業実施団体を募集します～

毎年10月1日から12月31日までを実施期間として「赤い羽根共同募金運動」が全国一斉に展開されております。

町民の皆様からいただきました募金については、県域配分と地域配分に分けられ、その内の地域配分を地元の福祉活動を行っている団体等に配分を行っております。

については、平成27年度に集める共同募金の平成28年度配分先を下記のとおり募集いたします。

○配分の対象となる団体

地域福祉活動の推進を目的として、美郷町内に所在する高齢者団体、ボランティア団体、障がい者団体、公民館や自治会及び学校などを対象とします。

○配分の対象となる事業

助け合いの精神に基づいた地域福祉活動のうち、次のような活動に対して助成します。

①高齢者の生活を支える活動への助成

★高齢者自らが参加し、世代間交流活動を行う生きがいづくり活動等

②障がい者の生活を支える活動への助成

★スポーツや芸術活動を通じた生きがいづくりを行う活動等

③地域福祉の向上に資する、行事、活動等への助成

★ひとり暮らしなどで家に閉じこもりがちな高齢者等の孤独感や不安感の解消を目的とする交流会の開催等
★地域で活動しているボランティア活動への助成
★学校が行う福祉活動等

④住みよい地域づくりのための活動への助成

(※住みよい「美郷町」づくりのため、また地域での「安心」な暮らしを守り育てるための活動に対する助成)
★住民が参加する地域福祉のための活動等
★地域住民が主体となった、ひとり暮らし高齢者宅への見守り活動等

○配分決定と配分時期

配分決定については美郷町共同募金委員会にて行われます。配分時期は平成28年度になります。

○申請

■申請期間 平成27年5月1日(金)～5月29日(金)

■申請先

※申請書の様式を下記事務局に備え付けてありますので、申請を希望される場合はご相談ください。

【美郷町共同募金委員会 事務局】

・美郷町社会福祉協議会 本 所 ☎68-2900
・ / 南郷事業所内 ☎59-0787
・ / 西郷事業所内 ☎66-2464
・ / 北郷事業所内 ☎62-6191



南高梅「梅酒」の名前とイラストを募集

美郷町梅部会(会長 藤田博文 他12名)では、延岡市の(株)千徳酒造と提携し、本町産「南高梅」を原料とした梅酒の開発を行います。梅酒製造は、県内唯一の清酒専門蔵である(株)千徳酒造が行います。同社の日本酒をベースに、南高梅の持つ酸味と甘みを引き出した梅酒のブランド化を目指しています。

本会では広く皆様に愛される梅酒の完成を願い、町民の皆様から、梅酒の名前と容器ラベルのイラストを募集します。

応募期間:平成27年7月31日まで

応募方法:葉書に住所・氏名・年齢を必ずご記入の上、梅酒の名前・イラスト(どちらか一方での応募も可)を書いてご応募ください。

応募宛先:〒883-1101 美郷町西郷田代1番地
美郷町役場 農業振興課 宛

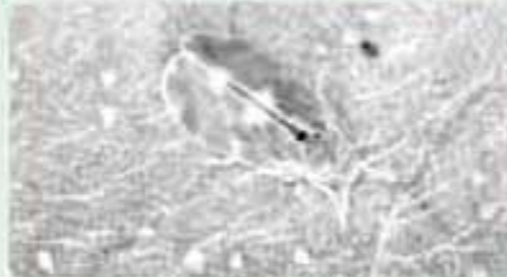
備考:選考の結果採用された方には粗品を贈呈します。また、採用されたデザインの著作権は美郷町梅部会に帰属します。



「チャトゲコナジラミ」の発生にご注意ください

近年、茶、シキミ、サカキ等のツバキ科植物で問題となっている「チャトゲコナジラミ」が管内でも確認されました。増えると、茶、シキミでは新葉に群がる他、すす病を発生し、品質低下の原因となります。

茶園、畦畔茶園、シキミ園等ですす病の症状や疑わしい虫を発見しましたら、最寄りのJ A支店、若しくは東臼杵南部農業改良普及センターにご連絡ください。



チャトゲコナジラミ成虫(1mm程度)



チャトゲコナジラミ幼虫(1mm程度)



すす病の発生



新葉に群がる虫

写真:農林水産省「チャの新害虫チャトゲコナジラミの防除マニュアル」シリーズから引用

農地を借りたい方を募集します!!

農地中間管理機構(宮崎県農業振興公社)から、農地を借り受けたい方は、宮崎県農業振興公社が行う借受希望者の公募に応募する必要があります。

応募期間:5月1日(金)~5月31日(日)対象農地区域:町内全域
(農地を借りたい地域を指定する事も可能です)

★農地を機構から借りたい人(規模拡大、農地を集積したい)

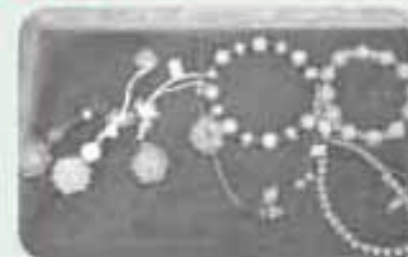
- 希望するまとまった農地を借りることができます。
- 契約更新や賃借料の支払いも一度にまとめてできます。
- 一度借受希望を申し込むと最長2年間有効です。

※農地を貸したい人は随時受付しています。

★借りたい人、貸したい人がいましたら、必要書類は農業振興課(本所・各支所)で準備していますのでお問い合わせ下さい。

「ビーズアクセサリー教室」 受講生募集のご案内

教育委員会では、生涯学習講座「ビーズアクセサリー教室」の受講生を募集します。どなたでもご参加いただけますので、興味のある方は、ご家族やご友人もお誘い合わせのうえ、お気軽にお申し込みください。



- ◆講師 鈴木リエ 氏
- ◆日程 5月27日(水)開講(5月~7月・全5回)
第2・4水曜日 19:00~21:00
- ◆場所 西郷ニューホープセンター
- ◆内容 様々な種類のビーズを使って、オリジナルのアクセサリーを作ります。ビーズアクセサリー初心者向けの内容になります。
- ◆費用 材料費として、作品ひとつにつき500~1,000円程
- ◆申込締切 5月13日(水)
- ◆その他 ①受講生が少ない場合は開講できないことがありますのでご了承ください。
②日程は都合により変更する場合があります。

【申込・問い合わせ先】教育委員会教育課(本所) 生涯学習担当 ☎66-3608

消防ポンプ自動車を 購入しました!!

平成26年度電源立地地域対策交付金事業で消防ポンプ自動車(南郷分団本部配備)を購入しました。町民の皆様のご生命・身体・財産を守るために、また防災面での期待・要望に応えられるよう、より一層の訓練、点検に消防団員一同励みますので、今後ご支援、ご協力をよろしくお願い致します。



ふるさと応援寄附金として50万円寄附 いただきました

平成27年2月に宮崎市在住の湯浅米男様から、ふるさと応援寄附金として50万円寄附いただきました。本人希望により「町長おまかせ事業」に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

九州電力から感電事故防止のお願い

鯉のぼりの季節になりましたが、感電事故防止のため、電線付近での鯉のぼりの掲揚や魚つりは絶対に行わないよう、お願いします。

なお、万一鯉のぼりや、釣り糸が電線にかかった場合は、感電の恐れがあるため、自分で取ろうとせず、九州電力日向営業所までご連絡いただきますよう、お願いします。

九州電力株式会社日向営業所 ☎0120-986-702

5月保健事業予定

	日	内 容
南郷	8金	乳幼児健診 (13:00~南郷保健センター)
	11月	予防接種(15:30~南郷保健センター)
	13水	杜快塾 (10:00~南郷保健センター/13:15~水清谷集会センター)
	18月	予防接種(15:30~南郷保健センター)
	25月	予防接種(15:30~南郷保健センター)
西郷	28木	杜快塾 (10:00~南郷保健センター/13:15~折立公民館)
	12火	胃がん検診(受付8:00~10:00 小原集会センター)
		胃がん検診(受付8:00~10:00 和田集落センター)
	13水	二種混合予防接種(受付15:00~西郷健康管理センター)
		運動教室「てんとう・むし」10:00~古川コミュニティセンター)
	14木	胃がん検診(受付8:00~10:00 西郷健康管理センター)
		胃がん検診(受付8:00~10:00 西郷健康管理センター)
	15金	四混/ポリオ(受付15:00~西郷健康管理センター)
	17日	胃がん検診(受付8:00~時間予約 西郷健康管理センター)
	22金	水痘予防接種(受付15:00~西郷健康管理センター)
北郷	27水	運動教室「てんとう・むし」(10:00~小川集会センター)
	29金	ヒブ/小児用肺炎球菌予防接種(受付15:00~西郷健康管理センター)
	7木	うりぼうの広場(10:00~16:00 北郷保健センター)
	14木	うりぼうの広場(10:00~16:00 北郷保健センター)
	19火	胃がん検診(受付8:00~9:00 黒木営農改善センター)
	20水	胃がん検診(受付8:00~9:30 入下公民館)
	21木	胃がん検診(受付8:00~9:00 細宇納間生活改善センター)
		うりぼうの広場(10:00~16:00 北郷保健センター)
	22金	胃がん検診(受付8:00~9:00 長野生活改善センター)
	23土	胃がん検診(受付8:00~9:00 小原多目的施設)
24日	胃がん検診(受付8:00~9:30 北郷保健センター)	
28木	うりぼうの広場(10:00~16:00 北郷保健センター)	

美郷町職員フレッシュマンです!

4月1日付けで町職員として新規採用された6人です。公私共によろしくおねがいします。



大山 美春

南郷診療所に配属されました看護師の大山美春です。南郷診療所では2年前より勤めておりますが、また新たな気持ちで頑張っていきたいと思っております。

医療を通してという場面が主になると思っておりますが地域に少しでも多く貢献していければと思っております。よろしくおねがいします。



池田 里美

南郷診療所に配属されました看護師の池田里美です。南郷に住んでいます。

これからも患者さんと接する時は笑顔で、仕事に対して学ぶ姿勢を忘れずに今まで以上に頑張っていこうと思っておりますので、どうぞよろしくおねがいします。診療所で見かけた際など気軽に声をかけてくださいね。



松井 徹

南郷支所・財務課・地籍調査担当に配属されました松井徹です。

南郷神門出身の26歳です。県内の大学を卒業後は、南郷で父の家業である養鶏業を手伝い、また美郷町消防団南郷分団第2部で活動していました。

まだ入庁してからは日が浅く、慣れない仕事を覚えるのに大変な日々が続きますが、素晴らしい先輩方のご指導で充実した日々を送っています。これからは、町民の皆さんと仕事上で触れる機会があるとは思いますが、皆さんの期待と信頼に応えられるよう全力で頑張っていきますので、どうぞ宜しくお願いします。



松浦 道嘉

この度、農業振興課へ配属されました松浦道嘉です。入庁してからというもの、分からないことだらけで勉強の日々が続いています。大好きなふるさとのために働ける喜びを噛み締めています。早く町民のみみなさんに顔を

覚えて頂けるよう町内を駆け回っていきたく思いますので、見かけた際は声をかけていただくと幸いです。これからご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。



徳田 佑真

建設課に配属されました徳田佑真です。西郷に住んでおり年は22歳です。3月に大学を卒業し、7年振りに美郷町に戻って参りました。

入庁して日も浅くわからない事ばかりですが、1日でも早く名前を覚えて頂けるよう、また仕事を覚えらるよう頑張ります。まだまだ学ぶことが多く、住民の皆様にご迷惑をお掛けする事も多々あるかと思っております。見かけた際は声を掛けて頂ければ幸いです。よろしくおねがいします。



磯貝 暢

西郷病院の看護師として働くことになりました磯貝暢(とおる)です。

西郷病院の臨時職員として2年間働かせていただきましたが、住民の方々は温かく優しい人が多いなあと感じています。まだまだ分からないことばかりで迷惑をかけることがあるかと思っておりますがよろしくおねがいします。

5月31日は 世界禁煙デー たばこの害を知っていますか？

- 1 たばこには200種類以上の有害物質が含まれている。
- 2 たばこの煙の主な有害物質は、発ガン物質、ニコチン、一酸化炭素である。
- 3 たばこは肺がんの他、口腔がん、咽頭がん、食道がん、胃がん、肝臓がん、すい臓がん、膀胱がん、子宮頸がんなどの原因である。
- 4 喫煙者がかかりやすい病気・・・気管支喘息、慢性気管支炎、胃潰瘍、肺気腫、心筋梗塞などの心臓病、脳卒中
- 5 喫煙は、歯周病の原因である。
- 6 喫煙者はアルツハイマー病や認知症にかかりやすい。
- 7 喫煙者は皮膚の老化が非喫煙者より約3年早い。
- 8 副流煙(たばこの先端から立ち込める煙)のほうが主流煙(喫煙者が口から吸い込む煙)より有害性が高い。
- 9 受動喫煙でも肺がんにかかることがある。
- 10 喫煙の依存はニコチン(※)による。

※ニコチン・・・一種の有毒物質。揮発性がある無色の油状液体で、化学式はC₁₀H₁₄N₂。主にタバコ属(ニコチアナ)の葉に含まれる天然由来の物質。即効性の非常に強い神経毒性を持つ。半数致死量は人で0.5mg～1.0mg/kgと猛毒で、その毒性は青酸カリの倍以上である。またニコチン自体に発癌性はないものの、代謝物であるニトロソアミンに発癌性が確認されている。複数回の摂取によりニコチン依存症を発症させる。



いかかでしょう？

イライラしたとき、アイデアがわからないとき、仕事が一段落したとき、たばこはほっと安らぎの時間をくれる大切な友人かもしれません。

ここでたばこの害を再確認したあなたにとって、たばこはやはり友人でしょうか？もう一度考え直してみませんか？

バス・タクシー利用券交付事業

美郷町では高齢者を対象にバス・タクシー利用券交付事業を行っています。

【対象者】次のすべての項目を満たす方が対象となります。

- ①70歳以上で、美郷町に住民票を有する方
- ②自動車(二輪車を除く)を運転することが不可能な方
- ③町民税が非課税の方



【内容】年間10,000円を限度に、バス・タクシー利用券を交付します。

【申請場所】各社会福祉協議会事務所(西郷地区では、西郷健康管理センターでも申請できます。)

【利用券を使用できる区域及び交通機関】

- 乗合バス:美郷町内を通過する定期バス路線の区域であること。
- タクシー:乗車地点又は降車地点のいずれかが美郷町内であること。
- 利用できる交通機関:西郷タクシー・みかどタクシー・諸塚交通、宮交タクシー



【問い合わせ先】健康福祉課 ☎66-3610

最新の「がん情報」はこれです！

◎高齢になったから「がん検診」は受けなくてもいいと思いませんか？

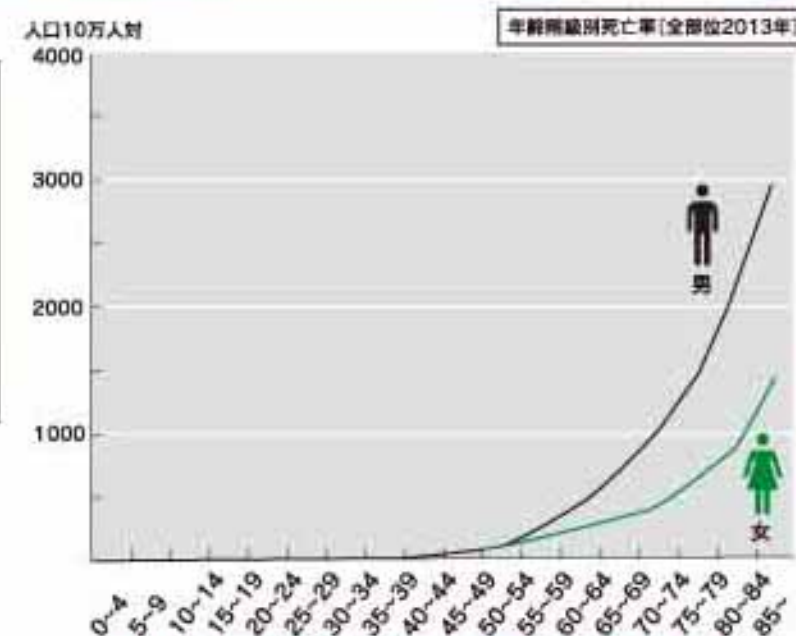
全国的には、男女とも60歳代から「がん」が増加し、高齢になるほど高くなります。美郷町でも50歳代後半から「がん」で亡くなる方が出てきて、80歳代でピークになっています。また、女性より男性が2倍も多いことが分かっています。

*男性では、40歳以上は消化器系のがん(胃、大腸、肝臓)が多くを占めますが、70歳以上では肺がんと前立腺がんの割合が増加しています。

*女性では、40歳代では乳がん、子宮がん、卵巣がんが多くを占めますが、高齢になると消化器系(胃、大腸、肝臓)と肺がんの割合が増加します。

がん死亡率～年齢による変化(全がん)

- ・男女とも、およそ60歳代から増加し、高齢になるほど高い。
- ・60歳代以降は男性が女性より顕著に高い。
- ・美郷町では女性より男性の方が約2倍多い。



2013年(平成25年)の死亡数が多い部位

		1位	2位	3位	4位	5位
全国	男性	肺	胃	大腸	肝臓	膵臓
	女性	大腸	肺	胃	膵臓	乳房
男女計		肺	胃	大腸	膵臓	肝臓
美郷町(男女計)		肺	前立腺	大腸	胃・肝臓・卵巣	

*美郷町の統計は2011年のもの



がん検診	5年生存率
乳	96.3
前立腺	91.4
子宮頸部	90.8
大腸	89.4
胃	86.9
肺	72.4

がん研究財団 がんの統計 13より

◎早期で発見されれば・・・ 5年生存率はグーンとアップする！

検診を受けない理由は様々ですが、早期で発見し、治療ができれば医療費や治療にかかる時間も少なく済み、命や家族を守ることにつながります。

5年生存率とは？
がんと診断された人のうち5年後に生存している割合

運動教室が始まります!!

5月から、各地域の保健センターやいきいきサロンで、運動教室が始まります。詳しい日程については、全戸配布するチラシや各区の行事予定表をご覧ください。講師の先生がやさしく教えてくださいますので、初めての方でもお気軽にお越しください。みんなで楽しい時間を過ごしましょう。

- 日程:** 平成27年5月～12月
内容: どなたでも気軽に出来る体操です。
講師: ヨガ講師 板屋好夫(いたや よしお) 先生
 健康運動実践指導者 森下春美(もりした はるみ)先生
持参物: 室内用シューズ、タオル、動きやすい服装、水分補給用の水・お茶など
参加費: 無料
その他: 申し込みは不要です。直接会場にお越しください。参加について体調に不安のあるは保健師にぜひご相談下さい。
問い合わせ先: 健康福祉課(西郷)66-3610

地域医療だより

着任の「挨拶」

南郷診療所 所長 井上俊樹



美郷町の皆様、はじめまして。この4月より南郷診療所に所長として赴任いたしました。井上俊樹と申します。医師

になつて4年目、今年で31歳になります。宮崎市に生まれ、宮崎西高校を卒業後、自治医科大学に進学。卒業後は、県立宮崎病院で2年間初期臨床研修を修めた後、昨年度まで椎葉村国民保険病院で院長として勤務していました。美郷町は前任地の椎葉と比べると平地が多いせいか日当たりがよく暖かです。ちょうど桜の開花の時期と重なったこともあり、気持ちよく勤務をスタートすることができました。また4月1日から外来に開始したばかりですが、住民の皆様は温かい雰囲気やお声掛けもあり、大変居心地が良く感じています。我々医師やスタッフの異動、体制の変更などこれから皆様にご迷惑をおかけしてしまう場面もあるかと思いますが、病院職員はもちろん、保健や介護に関わるスタッフとも協力して、病気を診るだけでなく、患者さんに寄り添うことのできる医療を提供できればと考えております。力不足な部分はございますが、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

南郷診療所 副所長 淵上 薫



この度南郷診療所に赴任させていただきます。淵上薫と申します。私は延岡市の出身で、

後、自治医大に進学し医師となったのち宮崎に戻り、宮崎大学医学部附属病院にて2年間の初期研修をいたしました。今年が初めての地域派遣になります。大学在学中、美郷町には何度か学生研修という形でお邪魔させていただきました。住民の方々の優しさ、そして医療への取り組みが非常に印象に残っております。医師3年目、初めての地域医療ということ、で勇気のいる滑り出しではありますが、赴任初日より患者さん、スタッフの方々、皆様の優しさを深く感じており、この1年がとても楽しみです。診療所では総合診療をさせていただくことになりましたが、専門科としては循環器内科を志望しており、高血圧・心臓病に関するご相談も喜んでお受けいたします。若輩で経験不足な点も多々ありますが、南郷、美郷の医療に力の限り貢献させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

「女性の健康相談窓口」のごあんない



平成27年4月1日より中央保健所では、平日は毎日、相談が受けられるようになります。(※「スマイル」、「ウイング」どちらでも相談をお受けします。)

相談は無料

秘密厳守!

匿名でOK!

★女性の専門職が相談に乗ります!

女性専門相談センター「スマイル」：女性の健康相談窓口

- ・女性特有の病気・月経がづらい・更年期障害・思いがけない妊娠
- ・妊娠の悩み・産後の心配事(おっぱい)や育児 など

不妊専門相談センター「ウイング」：不妊に悩む人の相談窓口

- ・赤ちゃんがほしい(不妊症・不育症)・病院や検査について知りたい
- ・悩みを聞いてほしい・不妊助成金制度が分からない など

	中央保健所 0985-28-2668	都城保健所 090-8912-5331	延岡保健所 080-1741-4772
女性専門相談センター「スマイル」	月～金(祝日休)	毎週木曜日(祝日休)	毎週火曜日(祝日休)
不妊専門相談センター「ウイング」		第2、4金曜(祝日休)	第1、3木曜日(祝日休)

相談時間：9:30～15:30

相談方法：電話・面接・メール

メールアドレス：「スマイル」smile@pref.miyazaki.lg.jp (中央保健所に対応)

「ウイング」wing@pref.miyazaki.lg.jp (中央保健所に対応)

※メールにより相談される場合は、相談専用メールアドレスからの回答メールが受信できるように設定をお願いします。

宮崎県福祉保健部健康増進課

国際うなぎLAB(ラボ)所長塚本勝巳教授がニホンウナギの産卵場の深層流を調べる実験と西郷中学校で講演を行いました。



真剣に聴いています

3月9日(12日)にかけて国際うなぎLAB所長塚本勝巳教授が来町され、国際うなぎLABでの初の本格的実験を行いました。実験の内容は、ニホンウナギの産卵地点と海底の深層流に因果関係があるのではないかと仮定に基づき、展示物である海底シオラマにドライアイスの蒸気を流し込み、蒸気がどのような流れるか、繰り返し何回もテストを行いました。この実験結果を分析し、詳細な深層流が判明する事が期待されます。

塚本教授は、今年の5月から約3週間の産卵場の調査に向かう上で貴重なヒントが得られたと語っていました。

また、塚本教授の厚意で、11



実験の様子



西郷中での講演

日の午前中には西郷中学校3年生、教諭等30名を対象とした講演が行われました。ウナギの生態、調査研究等について解りやすく、時には専門的な事を交えながらの1時間程度の講演でしたが、講演を聴いた中学生にとっては貴重な体験となりました。

なお、国際うなぎLABは4月5日に実験池が竣工し、本格的な実験が始まる事となります。

「早寝早起き朝ごはん」 文部科学大臣表彰！ 黒木元気づくりプロジェクト



平成26年度の「優れた「早寝早起き朝ごはん」運動」文部科学大臣表彰を、黒木元気づくりプロジェクト(黒木小職員・児童・PTAで組織)が見事受賞し、3月12日に東京で行われた表彰式に臨みました。

各家庭で目標を決めて取り組む「ニコニコチャレンジ」や、みんなで作る「簡単朝食作り教室」、学習発表会での「早寝早起き朝ごはん全校劇」、校区内全戸への「げんき通信」の配付など、学校・家庭・地域ぐるみでの3年間の取組が高く評価されました。いずれも無理なく、楽しみながらみんなを取り組んでいたことが特徴的です。

黒木小は平成26年度をもって閉校しましたが、最後にまた一つ輝かしい歴史を刻むとともに、この元気づくりプロジェクトで培った心や態度は、これからもずっと生き続けていくことでしょう。おめでとうございます。

美郷町の人口

	前月	今月	増減	
人口	男	2,715	2,685	△30
	女	2,923	2,882	△41
	計	5,638	5,567	△71
世帯数	2,436	2,416	△20	

平成27年4月1日現在(現住人口による)